

とんからりん

サカタニ友の会ニユース

発行者
株式会社サカタニ
集西楽・サカタニ
ファミリマート
サカタニ京阪七条店
〒605-0993東山区
七条こころ坂下
・075-561-7974
URL www.sosake.jp/
e-mail: info@sosake.

とんからりんは
毎月発行の
会員新聞です
編集者 酒谷義郎
yosirou@sosake.jp
ユースチャン

集西楽サカタニ
楽々ホール・教室案内
カラオケボックス
各種・教室案内
木曜日:10時~2時
中高年ピアノサロン
水曜日:10時30分~21時
水曜朝10時30分
川端響也・ギター教室
木曜日:予約制
ス・ムウキイの(個人)
ボーカルクリニック
申し込み・集西楽サカタニ

サカタニ友の会 三月末会員証 更新です。

「サカタニ友の会」の会員様の会
員証は3月末で「更新を戴くこと
にしています。27日現在まだ
「未更新会員様」が35%余有り
ます。是非、更新して下さるよ
うお願いいたします。

尚、更新には
12000円の年会費が要ります。
よろしくお願ひ申し上げます。

3月27日現在。
サカタニ友の会2007年度・会員証更新状況
新年度更新会員様64.85%・
未更新会員様35.15%

新年度(19年)カードです。
新入会・更新の方は同封しました



「ご更新下さった方々には、「新会員証」と
「500円買物券・割引券」を同封しました。

友の会の歴史 「酒屋で生きて生
かされて」で詳しく書く予定で
すが、ザッと書きします。前は
二軒続きの店で「ワイン&フ
ズサカタニ」と「東山めん坊」う
どんや」を営業していました。
1983年店の建替え1階「酒ありコ
ンビニ」2階「うどんや」を計画
しました。そして「ファミリ
マート」に加盟。「うどんや」
は「東山めん坊」をまかせてい
た岸本万三君を社長に共同出資
会社で店名も「萬三」です。
「萬三」さんは今、完全独立し
て、当社が元運営していた「ア
チヨボ」高齢者参加の居酒屋「
の場所に移転「盛業中」です。
ファミマ本部との交渉で、
酒の特売が許されませんでした。
た。当時は「ワン・ツウー・
スリーセール」で毎月 酒類の
特売、店でも通常より安く商
品を販売していま した。せめ
て月初の三日の 特売を許せと
の交渉も駄目。
自分の都合でコンビニ、それ

で特売を中止をしなければならない
と考え、今までのお客様に参加
で「KMS友の会」をつくり、
「ダイレクト」やチラシでお知ら
せし配達する」方法をとりまし
た。85年7月、現ビルが完成
ファミマ・スタート。当時会員
名簿は1600名以上でした。
名簿更新もせず「会員証」もな
しお申し込みされるままに
「ダイレクト」などを出しまし
たが、一軒に数枚届く、返送郵
送が郵便が増えました。又、時
に商品券プレゼントをするとい
世帯に何人も申し込まれる
方も出来てきました。それ
で年会費を戴き、「会員証」
でポイント進呈する仕組み
に変更させて頂きました。
会員の激減
何で会費が要るのか?とこ
ともあつて40名から新ス
タートでした。以後「べじ
べじ倶楽部」や「アチヨボ」
などの仕事の中で900名
に近い会員様ができました。
何もかも順調ででしたが3
年余前、大変が起りました。

吉田元比古先生は、群馬県ご出身。
現在・(株)YEA代表取締役の他、
立命館大学「エフライトアテン
ダント講座」を担当なさる。
業大学の客員教授をされています。
的な活躍をされています。「素敵に輝いて」
先生の奥様が本が頂戴しました。
を参加者全員が頂戴しました。
3ページに紹介記事有ります。



朝粥食べておしゃべり会報告
三月十八日(日)定例の朝粥会
吉田元比古先生のご講演「これだ
のか日本の教育」をお聴きました。

致が七条そせんお 綺いは石 だが風い較て 「風致地区」に指定され
地美条鴨う通」とと七麗の断豊祇と「固定資産税は「風致地区」に指定され
区し大東なか七「な条にに然、園」といって高資制限は「風致地区」に指定され
のく橋」の次も通ホいこつ三条道宮川をのりの方人道随が数路多
期見か番は電もか。のて条通のりの方人道随が数路多
待えら川柱鴨い時辺いのるのも方人道随が数路多
やる阿大弥也格的ケ風

とんからりん

ヨシイちゃんのひとりごと

満年令と 数え歳

3月23日、相模原市の病院

にいる「母」を訪れた。母は昨年4月異兄妹たち私と共に箱根旅行した後、7月に養護施設で「椅子が逃げて」大腿骨骨折、手術でヤット歩けるようになった。が、年末近くMRS A感染、体調をくずして入院しベットにふせったまま状態になっている。

病室のベットで点滴の管がツながっている母は痩せてはいたが思っていたよりも良い顔色をしていた。三日ほど前からの動脈からの栄養補給の効果だろうか。枕元のイスに座り、手をさすり握った、弱くではあるが握り返してきた。私より黒い髪の毛の多い頭をなでた。一時間ほど話しかけた。片言のような返事と素晴らしい「ほほえみ」で私を見てくれるた。
「ありがとつ。気にしんといて、おおきに、」と大声で耳もとで言った。前の旅行後、母が「京都に置いてきた事を恨んでないかなあ、義郎は？」と言っていたと聞いていたので、「生んでくれてありがとつ」の気持を一杯一杯込めてそれに応えたのだ。私のつるんだ目でみると母の目にも涙が有るやつに見えた。

帰る間際、ベットの枠に「T6・x・x」

と書いた札が下がっているのが付いた。母の生年月日だ。私と母の誕生日を計算すると16年6ヶ月になる。

ふと前の晩泊った異兄妹H・Sの家での会話が頭を横切った。私が「母の年令は90才だったかなあ」と訊ねた。HS(異兄妹)は「そう、数え歳では。近頃は誕生日で年令を表すから、まだ誕生日までは89才だけれ



写真は「HP猛虎日記」より

給食の思い出

「いくつの命を捨てるのか数えてみよう」

小学生の時、クラスで給食を残す子が増え始め、担任の先生が切り出した。

それぞれが皿の上の食べ残しを見つめながら、「ご飯はイネ、みそ汁は大豆、牛肉なら牧草、魚はプランクトンの果てまで、思いつく食材の中身を書き出した。たった1回の給食を、たくさん命を支え、その命をいたたき、そして自分は生かされてい

ど」と言い、続けて「生まれた日に命が出来たわけではない、母親のお腹の中に既にあるのだから、数え年の方が「命」の年令を良く表していると思つ」と言つ。「命」を生まれ出た日から死に至る期間と「デジタル的」に時間と見るか、母の胎内や子や孫につながるものとアナログ的に思つかで「命」を大切にする気持ちに大きな差が出来るのかなど今の風潮や幼時の話が夜がふけるまで続いた。【続へ】

【続から】 介護室と病室

面会を終えて廊下に出た。数人の看護婦さんがAさん(母)は今日は機嫌が良かったね。いつも笑顔の美しい人だから早く良くなって呉れるといいのにと言われた。

この病院は「介護」と「病棟」に分れている。動脈から栄養を入れると「医療」になり「病室」に移されるとか。介護の方ではたえず話しかけたり触ったりされるそうだが、病室になると医療行為が中心で会話や呼びかけが減り可哀相と言つ。人情と両立しにくい「医療」が有るとは知らなかった。

ニヒニヒ 数え年

パンの点数

食パンなどの包装紙の上に「ポイント点数」の小さなシールが付けてあることが

ある。ある期間中、お買上げ下さったお客様への感謝と売上を少しでも増やしたいからだ。ところがその「シール」が付いてない商品がある。入荷時に点検しているのに「誰かが」シールをはがして持ち帰るのだ。

これって「泥棒」じゃないか。シカメツ面 白髪頭で毎朝、ファミマでパソコンを方から掛けた男がいます。このパソコンは「サット」というもので「商品発注」に極めて頭に良い道具です。肩から掛けた男はあので有名。ヨシイちゃん「決して機嫌が悪くて顔をシカメツいのでは有りません。老眼とパソコンの相性が悪いだけです。かみつきます。気軽に話して!

「このついでにCM 今「バスコ」の食パンに「ポイントシール」が付いています。(4月30日まで)30点で必ず「リサとガスボール」の「おかいも」の「バッグ」がもらえます。注・「シール」だけ取って店を出るとラザが鳴ります(ウソデス) 店頭「ゴミ入」ファミマ店頭「ベットボトル」「ピン」

「カン」「もえるゴミ」日本字を読めない人の為に「絵」まで画いた回収箱を4つ設置しています。正面出入口の直ぐ近く。お気づきでしょうか?最近その一つに「お願い・家庭」を持ち込まないで下さい」と張ったので

す。京都市が「ゴミ袋を有償化後特に「不逞な輩」が増えたからです。持ち込むと書けばポリ袋に入れた家庭「ゴミ」を「ゴミ箱横に置いて立ち去ります。入れ物のポリ袋には近所の他店名前入りだ。アングリ呆れるわ!」

毎日新聞 07年1月26日 毎日送られる「ケメコ通信」から頂戴しました。

第17回西塾 月の桂・蔵元

(増田徳兵衛商店)

見学記

星野 高志郎

2007年3月4日(日) 快晴
10時に京阪七条「集西楽サカタニ」前集合。主催者3人と15人がタクシーに分乗して下鳥羽の「月の桂」に到着。



創業1675年と332年の歴史を持つ蔵元は「酒林」と呼ばれる杉の葉で作られた球体の「看板」がカッコいい。
日曜で休業中の「酒が出来るまで」の見学は渡辺さんの解説が始まる。

京都産酒造好適米「祝」の米(160cm)の稲藁の背丈の話。玄米を磨き「こみ」と呼ばれる糠を取り洗米する前後の12種類の見本。さらに白米になった原料米を早いものは1分、長いもので20分浸水するタイミングを人が勘で計るすこさ。次に蒸し上げるのに見た目・気温・湿度と浸漬の状況を杜氏の勘が要求される事。甑(こしき=蒸し釜)をバーナーで焚いて蒸気で蒸すこと50分、80度の暑さを冬で2時間掛けて冷ましながら隣のタン

クに1人40分くらいかけてスコップで移して行く作業！多いときは1トンという。空気より低い温度にはならないからなかなか大変な事等。

ここで「室=むろ」と呼ばれる部屋で、一升棚に移し変えた原料に麹菌をふりかけて一晩置くと30度から33度・34度と温度が上がると、48〜50時間で43度くらいになる。6段重ねてある棚を上下入れ替えながら交替でかき混ぜる。出来た麹は白い菌糸となり黄から緑に胞子が発芽する。米澱粉がグリコーゼになり「もろみ」になる。酵素の温度手入れと管理で麹とつるち米と水を使って一週間酵母を増殖させ、「もろみ」をタンクに入れてそえ仕込みをする。一日休んで中仕込み。さらに倍の量で止め仕込みをしていく。気の遠くなる工程だ。階段を登り六つの



蔵に保存された1200本の古酒入りの磁器壺



利き酒用に増田徳兵衛商店の20種類のお酒が並んだ

から帰還した増田泉彦社長から200本も蓄えてある磁器で出来た20リットル入りの「古酒」の製法の解説を受けて全員大いに盛り上がる。

タンクを見ている。順に7・9・11・13・15・17日経った活性化した酵母を匂い、試飲させてもらう。いろいろな仕掛けと工夫で人間の手わざと勘で引き継がれた酒つくりの工程を堪能した。ここで仙台

ひた歩む

藪本 晴子

帰り路灯(みちあかり) 一つ消えてゆき空腹にじみる"蛍の光"

ちまちまと食欲もなく夢を見るまじり欲しいはこの日常性
しばらくは車通らずその音母と歩みし静寂踏みしむ

在るよの悲しさを白鷺の啼き青田辺 道ひた歩む

吹き過ぎる風よと自ら認めし確、

今を生く 昨日明日知らずしらす

友の会会員数本様ご参加の「ビノの会」発行短歌集「びの」に掲載の短歌五首 同窓の誼でお借りいたしました。

編集者

入り口に戻り、1966年に売り出されて一躍有名になった「月の桂」に「酒や」「祝い酒」「杷和游」「琥珀光」「嘉都良」「吃驚仰天」「びつくりぎょうてん」「柳」など約20種類のお酒を試飲し、参加者一同いい心持となる。

有意義な見学会の後は、迎えて来た伏見の料亭旅館「清和社」のバスで移動。瀟洒なたたずまいの和室で社長・常務・相談役の挨拶のあと会食と自己紹介が行なわれた。お医者さん・高校の先生・陶芸家・税理士の方などユニークな熟年諸氏の歯に衣を着せぬ愉快な談話に和やかなひと時が瞬間に過ぎていった。先月の集西楽サカタニでの個展のご縁から初参加させて頂き、すっかりお酒の虜になってしまった。感謝申し上げます。
(大阪成蹊大学芸術学部教授・民族藝術学会会員)

3月18日(日) 朝粥食べ会
「シャベリしゃべり会」で講師をして下さった吉田元比古先生の奥様(圭織様)から当日参加者に「フワイトアテナント・おしゃれな女性を志す」と題したご著書を頂戴しました。

花見季節なのでその中の一部を「」内に抜粋しました。
「どれだけ民衆が集まっても、決して乱暴狼藉はしない。櫻見物の群集にも秩序というものがちゃんとある。これはわが本国アメリカでは見られないものである。日本人は如何なる人間に對しても人間の価値、お互いの価値を認め合う。日本にはどうして落書きがないのだろう。」

そしてどんな名所旧跡を訪れても、きたないものが捨ててない。これが自分の国だったら、ビール瓶が山のように捨てられていて、また公園へいってみると、そこには湯飲み道具などが置かれてあるがこれが立派で、すこしもよこされていない。アメリカでは公園の水道につけてあるコップなど、嚴重な鎖でゆわえつけられている。(略)日本の方がはるかに文化水準が高くなった。「これはモースの「日本のその日その日」の一節で、明治初期の上野の花見風景です。」

第二十八回 朝粥食べ会
おしゃべり会

4月15日(日)
第3日曜午前9時〜10時半
ケメコのお歌でおなじみの
澤田好宏さんの講演・
必見！手紙のついでに

定員30名強で締め切り。
参加費・一般300円
会員様200円

締め切り4月14日デス*

お楽しみになった皆様をよび、
「本にはマナーについて多数の返答あり、お便りでも可。」
義郎迄

酒屋で生きて 生かされて

第十四話

「酒廊から酒小売店へ転業」

昭和47年7月酒谷本店は福井善四郎本店京都店（以下は福井京都と記す）に社名を変更、私は常務取締役店長になりました。

七条（現在地）から上鳥羽に移転し社名も代り、父の借財も殆ど返済が出来たこと、更に年収が社員より低く子供の養育も難しい状況などから心の中で私の福井京都での役目は終了だと決めていました。

昭和48年10月、向い（現在赤尾屋の漬物販売所）に有った「京阪ビール販売（株）」が東京都港区在の親会社と共に倒産し債権者団が私に後を任しと申出が有りました。その店は数年前までは「（株）いずみ屋」の名称で実質は父が経営していたのですが父の債務処理のため、古くから居た社員を引き続き雇う条件で東京港区の酒屋に譲った会社でした。

既に自立を考え、父に現在地の一部で商売をする話をすすめていた時です。その場所に免許が有る限り現在地では酒免許は取れない時代です。酒屋の経験しかは無い私は引受けるしか生きる道はないと決心しました。家内に「今しか立上がる時はな

い」と苦心して貯めていた預金を殆ど引き出させ債権者の代表と親会社で全株交渉し買い取りました。買取った資金はその場で、債権者の債権に充当されましたが残額が千四百万ほど残り交渉未45%債務免除で「私の会社」になりました。

「店」会社は手に入りました。が、前の会社（京阪ビール販売）は業務用販売が主で、大口の得意先には仕入価格より安い値段

で販売、その資金を東京の親会社に送金していたのです。売れば損になるので値上げをお願いに廻りましたが交渉は難航し、引継いだお得意先でもお取引を断じたお店もありました。

店の通常の業務は父の代から勤めてくれていた女性社員と住込みの男子社員に任せ、私は休日だけ「店」の仕事に専念したのです。只、翌年10月には現在地で「店」を開く積りで4月に



ビール瓶は（ドリック瓶も）日本では共通して瓶色が茶色です。何故の理由には、科学的根拠があるのです。瓶を茶色くすることによって、紫外線をシャットアウトができます。紫外線はビール（ドリンク剤）の味に色々な影響を及ぼし、それを防ぐために、茶色が都合がよいのです。

ビール瓶は何故茶色なんや

何故か？

瓶には、リサイクル瓶とリターナル瓶と二つのタイプがあります。空き缶と一緒に自治体の廃品回収に出せばリサイクルされ大丈夫と思ってる方も多いですが、それらはガラス回収業者へ送られ、色別に分けられ細かいガラス片に砕かれ溶かされて再利用されます。即ち「リサイクル」です。

辞表を出しました。店は社員2名分の人件費が要ります。引継いだ業務店の売上益では賄えません。手元に現金は無い、借入も出来ない状態で債務返済は「現金売上を増やし回転差資金」で廻すしかない

判断しました。それには「店売」を増やすしか方策はないと特売で安く売る「ワン・ツウ・スリーセラー」（次号記す）を

決断しました。

同じ瓶でもビール瓶は酒屋からビール会社に戻り洗浄され、何度もリターンするので「リターナル（リユース瓶）」といいますが、

分別回収のない京都市でゴミとして出すと「燃えないゴミ」としてリサイクルもされず埋められることも有るとか？。ビール麦や日本酒米をつくるべき土地がゴミで埋まるとは、旨い酒が飲めませんよ。美しい自然の中

ですが旨い酒はできないのです。は「お粥がたりるか？」と心配するほどになった。嬉しい。只、参加者の中から「お話をして下さる方があればモット

次回「朝粥」は産大講師で「ケメコ」の澤田好弘さん、オモロイお方だから早く「予約してね」

「集西楽サカタニ」土曜・日曜がチョットと人手が足りない。パート、バイトを探している。工入人を紹介して呉れませんか？。今月から「さげ手帖」という小冊子をお届けします。

【+】ビール瓶は環境保護の要諦生です。瓶には、リサイクル瓶とリターナル瓶と二つのタイプがあります。空き缶と一緒に自治体の廃品回収に出せばリサイクルされ大丈夫と思ってる方も多いですが、それらはガラス回収業者へ送られ、色別に分けられ細かいガラス片に砕かれ溶かされて再利用されます。即ち「リサイクル」です。

編集後記

○4月の朝粥会は28回目になる。最近の会は「食べ戴く前、色々な方の「話や音楽」などで30分時間をとっている。それが好評なのから新しい参加者が増えた。当初は参加数が増え、準備した「お粥」がドツサリ残り編集者は十日ほど毎朝それを食した。美味しいものも十日はシンドイ。それで予約制にご協力をお願いして続けてきた。

○「集西楽サカタニ」土曜・日曜がチョットと人手が足りない。パート、バイトを探している。工入人を紹介して呉れませんか？。今月から「さげ手帖」という小冊子をお届けします。

サカタニ友の会員を増やしたい！

サカタニ友の会は左のサービ

- 知人・ご友人・ご近所の方に参加をお勧めください。
- 年会費12000円ですが、ご損はさせません。
- 会員様サービス**
- 入会・更新時と年度内
- 2回・五〇〇円買物券を進呈
- 毎月500円割引券を進呈
- この券はファミマ、集西
- 楽サカタニご利用可。
- 会員様価格での商品配達
- 試飲会、蔵見字、朝粥会の会員割引有り。
- 2階の「集西楽サカタニ」でお買物は1000円で1ポイント、配達分は200円で1ポイント進呈。
- 3000ポイントで
- 3000円のサービス券発行・登録会員様はカードが無くても自動的ポイント加算
- 会員様には、情報紙「とんからりん」や案内をお届け

未成年やご同業の方、当社の都合で入会を断る場合も有。

お問合せ561-7974酒谷宗男



2階キャラリアカフェ集
ファミマ並等持込可
大型テレビ設置
コーヒー等2000円
4月中旬から
ソフトクリーム1800円
2F/奥は
貸しホール・楽々ホール